

# 令和4年度第7回理事会議事録

開催日：令和5年2月11日（土）

時間：10：00～11：45

場所：兵臨技 研修センターおよび Zoom を併用した Web 会議

出席：（会場）真田、松田、安部、東塚監事

（Web）綿貫、佐藤、竹川、大崎、住ノ江、狩野、澁谷、森、藤田、濱、森崎、中町参与、笠舞監事、南

欠席者：池本、藤原、湊、矢野、千田

理事15名の出席により会議は有効裡に開催された（現在の理事数20名）。

なお、開催前に出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意見表明が互いにできる仕組みとなっていることを確認している。

議事録署名人の選出：真田浩一、東塚監事、笠舞監事を選出した。

議事録作成：南

## I. 会長報告（報告者：真田会長）

### 【報告事項】

#### 1. 日臨技近畿支部関連

12月3日（土）・4日（日）

令和4年度 日臨技近畿支部医学検査学会（第61回）開催（ハイブリッド）

事前登録者数：698名 当日参加：14名

#### 2. 兵臨技関連

1) 12月14日（水）子宮の日会議（Web開催）出席

2) 12月18日（日）タスク・シフト/シェア厚生労働大臣指定講習会 出席

3) 1月12日（木）医師会新年祝賀会 出席

4) 1月21日（土）タスク・シフト/シェア厚生労働大臣指定講習会 出席

5) 1月24日（火）子宮の日会議（Web開催）出席

6) 2月4日（土）東播地区 施設責任者連絡者会議（Web開催）出席

7) 2月7日（火）（株）ブイキューブとの会議（Web開催）出席

#### 3. 関連団体

1) 令和5年度は当会が兵庫県医療職団体協議会の担当団体  
→研修会の企画が必要

### 【審議事項】

#### 1. 次年度の行事開催について

創立70周年・公益社団法人設立10周年記念式典

→予算的には可能。記念式典開催に向けて進めてよいか。

→開催に関して承認

2. 2023 年度 LOVE49 キャンペーンについて

日時：令和 5 年 4 月 9 日（日）13：00～

場所：須磨パティオ・大丸須磨店

内容：兵臨技はパネル展示予定。コロナ対策もあり配布物は配布しない。

→当会の参加について承認

3. (株) ブイキューブのインタビューについて

学会で EventIn を利用したことに関して記事を掲載したいとのこと。

→真田会長、南事務局長、小林真会員の 3 名で取材対応する。

→承認

## II. 日臨技報告（報告者：綿貫副会長）

### 【報告事項】

1. 救急救命士が超音波検査を出来るよう要望がでている。  
→日臨技として対応検討中。
2. 2040 年に向けて、臨床検査技師の業務開拓を行う。
3. 創立 70 周年事業に向けて、臨床検査技師の PR を行う。
4. 診療報酬改定に向けて、委員会で検討中。
5. 検査と健康展、中央開催は滋賀県。11 月中旬開催予定。
6. 臨地実習指導者講習会、1,200 施設にはほぼ 1 名受講済み。今後 1 施設数名に増やす予定。
7. タスク・シフト/シェア厚生労働大臣指定講習会の県またぎの開催について  
→4 月から県またぎでの開催が可能となるようシステムが変更される。また天災などで開催変更する場合はメール等で連絡する。
8. 日臨技の 12 月現在会員数は、69,699 名。

### 【審議事項】

なし

## III. 業務執行報告

（報告者：松田副会長、佐藤副会長、綿貫副会長、南事務局長、竹川経理部長）  
業務執行理事による業務執行状況報告を行った。

## IV. 部局報告と審議

<事務局>（報告者：南事務局長）

### 【報告事項】

1. 令和 4 年度 日臨技近畿支部医学検査学会（第 61 回）開催報告  
1) 参加者集計（現地参加・Web 参加・オンデマンド参加）

会員 723 名、会員外 68 名の合計 791 名

- 2) 会員の参加登録について  
竹川部長、住ノ江部長の協力もあり、723 名の会員登録終了
- 3) 日臨技および後援名義使用許可団体への行事報告について  
日臨技および兵庫県、神戸市、県医師会にそれぞれの様式に従って行事報告を行った。
2. 京臨技より、創立 70 周年記念祝賀会の案内について (3/18 開催)  
→松田副会長出席予定
3. 兵庫県健康財団より、がん・生活習慣病院の講演の広報依頼について (2/17 開催)
4. 兵庫県感染症対策課および日臨技より、「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律等の一部を改正する法律」の公布及び一部施行について→日臨技 HP に掲載 (12/12)
5. 日臨技より、「地域ニューリーダー育成研修会」の受講申請及び推薦について→森理事が受講予定
6. 令和 5 年度会費納入のお知らせ (兵臨技のみ会員)  
→HP に UP (12/20) 済み
7. 厚労省より、マイナンバーカードの取得、健康保険証利用申込及び公金受取口座登録の促進について→日臨技 HP に掲載 (12/27)
8. 日臨技より、「都道府県災害マニュアル説明研修会」の開催について  
→真田会長と南が出席予定
9. 日臨技より、11 月締め分会費および生涯教育推進研修会の送金について  
→入金を確認済み
10. 日臨技より、令和 5 年度都道府県技師会との関連事業 (予定) について
11. 日臨技より、臨床検査技師によるワクチン接種 (12 月末現在および 1 月末現在) の状況調査について→現状を報告済み
12. 令和 5 年度日臨技近畿支部医学検査学会 (第 62 回) への協力依頼について
13. 日臨技より、臨地実習指導者講習会の受講制限解除について  
→日臨技 HP に掲載 (1/17)
14. 「子宮頸がんを予防する日」集中キャンペーン寄付のお願いについて  
→毎年実行委員会形式で活動を行っているため寄付はしない方向
15. 日臨技より、倫理綱領の改定等に対するご意見の募集について  
→HP にリンク (2/1) 済み
16. 日臨技より、令和 5 年度 医療技術部門管理資格認定制度新規募集案内について→日臨技 HP に掲載 (1/13)
17. 日臨技より、「病棟業務とタスク・シフト/シェア推進」講習会オンデマンド編/オンライン編の案内→日臨技 HP に掲載 (1/12)
18. 自民党兵庫県支部連合会より令和 5 年度兵庫県予算編成に対する要望の回答

- と意見交換会について→真田会長、松田副会長が出席予定（2/15）
19. 第 62 回近畿公衆衛生学会の演題募集について→HP に UP（1/31）済み
  20. 日臨技より、日臨技貢献賞（団体表彰）受賞のお知らせ  
→ワクチン接種対応した 12 府県技師会が受賞
  21. 日臨技より、学術奨励賞 最優秀演題賞受賞のお知らせ  
→県立がんセンターの南 智也会員が受賞
  22. 兵庫県保健医療部医務課および日臨技より、臨床検査技師、衛生検査技師、理学療法士及び作業療法士の登録済証明書の取り扱いについて  
→日臨技 HP に掲載（1/30）
  23. 日臨技より、新型コロナウイルス感染症対策の基本的対処方針の変更等について→日臨技 HP に掲載（1/31）
  24. シスメックス（株）代表取締役会長兼社長 CEO 家次 恒 氏 旭日重光章受章祝賀会の案内（3/19 開催）→真田会長出席予定
  25. 令和 4 年度健康ひょうご 21 県民運動に係る参画団体取組状況の報告について  
→書類作成して報告予定

**【審議事項】**

1. 中町 祐司 前会長の当会名誉会員への推薦について  
→満場一致で推薦することを承認。定時総会での承認に向けて準備する。
2. 令和 5 年度事業計画書（案）について（別添資料 1）  
→承認
3. 兵庫県健康財団より、令和 5 年度 公益財団法人兵庫県健康財団会長表彰候補者の推薦について  
→適任者がいれば事務局長まで。事務局に一任することで承認。
4. 第 45 回シスメックス学術セミナーの後援名義使用について  
→承認

<総務部>（報告者：池本総務部長）

**【報告事項】**

1. 会員数（月末集計）

	会員数	会員数内訳			年会費入金内訳		
		継続	新規	兵臨技のみ	入金済 (うち送金符)	免除	未入金
令和 3 年度	2381						
R4 年 11 月	2441	2286	155	109	2405 (2)	28	8
R4 年 12 月	2438	2281	157	110	2402 (0)	29	7
R5 年 1 月	2433	2271	162	110	2395 (0)	31	7

	施設数			会員数		
	R4年11月	R4年12月	R5年1月	R4年11月	R4年12月	R5年1月
神戸地区	124	124	123 ↓	937	937	932 ↓
阪神地区	64	64	64	520	518	519 ↑
丹但地区	13	13	13	102	102	101 ↓
東播地区	48	48	48	455	455	454 ↓
西播地区	48	48	47 ↓	407	407	408 ↑
その他				20	19 ↓	19
合計	297	297	295 ↓	2441	2438	2433 ↓

**【審議事項】**

1. 入会、退会

- 1) 賛助会員入会：なし
  - 2) 賛助会員退会：なし
  - 3) 会員入会：11月5名、12月3名、1月5名
  - 4) 会員退会：11月6名、12月5名、1月10名
- 承認

<経理部>（報告者：竹川経理部長）

**【報告事項】**

1. 予算管理月報について 1月末日
2. G表について 1月末日
3. 広告状況について 1月末日
4. 近畿学会会計 途中経過 2月6日時点  
約57万円の黒字

**【審議事項】**

1. 令和5年度収支予算書（案）について（別添資料2）  
→予算案は承認。今年度の繰越金の使途については定時総会で説明する。

<渉外部>（報告者：安部渉外部長）

**【報告事項】**

1. 日臨技より、都道府県災害マニュアル説明研修会について  
2月16日 Webにて開催  
当会より真田会長、南事務局長が参加予定（以前の研修会で佐藤副会長が既受講）

2. 兵庫県医務課より、令和4年度 兵庫県災害医療ロジスティクス研修について  
2月23日 於：兵庫県災害医療センター  
当会より3名の会員が参加予定

【審議事項】

なし

<組織部> (報告者：大崎組織部長、森崎理事、濱理事)

【報告事項】

1. 第2回東播地区ナイトセミナー  
報告書 (資料 07-01)
2. 令和4年度 東播地区施設責任者・連絡者会議  
報告書 (資料 07-02)
3. 第31回東播地区研究発表会の日程変更について  
→3/4 (土) から 3/11 (土) に変更
4. 令和4年度 丹但地区 地区会議  
会議録 (資料 07-04)

【審議事項】

1. 令和4年度 西播地区市民公開講座災害研修会 (Zoom)  
令和5年2月18日 (土) 10:00～  
計画案 (資料 07-05)  
→承認
2. 西播地区委員の交代について  
→現委員が県外に転出するため、4月よりツカザキ病院の久米会員に交代  
→承認
3. 第43回丹但地区研究発表会 (ハイブリッド)  
令和5年6月25日 (日) 9:30～12:00  
県立丹波医療センター  
計画案 (資料 07-10)  
→承認
4. 丹但地区学術組織合同研修会名称変更について  
→事業名が変わると別事業と捉えられかねないので総会で会員に周知する必要がある。(松田副会長)  
→総会で報告後、名称変更することで承認。

<広報部> (報告者：住ノ江広報部長)

【報告事項】

1. ホームページ (HP) への新規および更新掲載
  - 1) 令和4年度 日臨技近畿支部研修会 一般検査開催プログラム掲載 1/23
  - 2) 「第62回近畿公衆衛生学会」の演題募集について 1/31
  - 3) 倫理綱領の改定等に対するご意見の募集 リンク作成 2/3
  - 4) 近畿学会のバナー削除 (オンデマンド期間終了) 2/3
2. 研修会参加費サイト (ピーティックス)
  - 1) 第5回 兵庫県微生物検査研修会の販売明細 12/19
  - 2) 第6回 兵庫県微生物検査研修会の販売明細 1/26
  - 3) 第5回 血液検査研修会の販売明細 2/3
3. HYOGO ジャーナル  
皆様の協力により、スケジュール通り無事に校了を終えることが出来た。  
納品予定 2/10
  - ・最終原稿入稿 1/11
  - ・初稿返却 1/18
  - ・広報校閲 最終校正・校了 1/26
4. 研修会取材、情報センター会議 12/18 11:00~13:00、2/4 13:00
  - 1) HYOGO ニュース4月号の掲載内容・担当からの進捗報告
  - 2) HYOGO ジャーナルの進捗状況、見積り
  - 3) HPへの掲載依頼時に、掲載の期間について (お願い)  
→重要なお知らせやバナー表示などの掲載終了日を提示して欲しい。
  - 4) HYOGO ジャーナル次年度以降としては、広報では電子版+施設単位の印刷案が有力。コベルコビジネスパートナーズ(株)に見積もりも含めて、今後の詳細を呈示予定
  - 5) 広報の本来の在り方について (中長期的に計画): HYOGO ニュース、HPよりリアルタイム性の高い情報提供としてアプリ作成を考慮中 (会員限定のクローズなアプリ)。  
学術の勉強会や、勉強会のお知らせなど、今後の予定を発信できる形を考慮する。中身は今後検討予定。

【審議事項】

1. HYOGO ジャーナル見積り  
→2,500部に増刷して発行することで承認
2. 次年度以降のHYOGO ジャーナルの広告依頼について
  - ・部数を減らして電子版との併用にした場合の経費はどうか (綿貫副会長)→編集費用や人件費などが占める部分もあるため、大幅な経費削減にはなら

ない。

→次年度は既に広告の募集が開始しているので、従来通り行う。次々年度に向けて発行部数を含めて検討することで承認。

3. HPの研究班構成の修正について（管理運営＋チーム医療）

→今年度の第1回理事会で組織運営規程が改定され、管理運営は削除済み。

→HPに残っている管理運営研究班を削除する。

<学術部>（報告者：藤原学術部長）

【報告事項】

1. 令和4年度日臨技近畿支部医学検査学会（第61回）学術奨励賞について

・各研究班に演題の推薦を依頼

<チーム医療・管理運営研究班>

演題 No.4 「COVID-19患者の $\alpha$ 株・ $\delta$ 株・ $\omicron$ 株流行期における重症度危険因子」

<化学免疫研究班>

演題 No.15 「血小板増多症において血清Ca、IPが偽高値となり得ることに留意する必要性」

<輸血研究班>

演題 No.57 「新生児同種免疫性血小板減少症の一例」

<一般研究班>

演題 No.25 「当院で経験した消化管寄生虫症2例」

<病理研究班>

演題 No.58 「大腸癌へのHER2染色の検討」

<微生物研究班>

未回答

<血液研究班>

未回答

2. 日臨技医学検査学会の座長推薦について

臨床化学部門は兵庫臨床の藤田会員、一般検査部門は神戸赤十字病院の八木班長、その他（検体採取等）は高砂市民病院の小浦会員、生理部門は神戸大学の沖会員が推薦されたため、登録を行った。

【審議事項】

1. 輸血検査研修会（兵庫県合同輸血療法委員会との共催）の開催について

・兵臨技研修センターで3/11（土）現地開催（実技講習会）、定員40名

→東播地区研究発表会と日程が重なるが、内容が異なる点、また現地開催のみでZoomを使用しないことを考慮し、開催については承認とする。



<精度管理事業部> (報告者：狩野精度管理事業部長)

1. 令和4年度第42回兵臨技精度管理調査
  - ・解析集の発送、簡易版のHP掲載は3月上旬の予定
  - ・C評価に対するサポートは一部の研究班で対応が遅れている。
2. 精度管理検討会の開催
  - 期日：令和5年3月18日(土) 15:00~17:00
  - 会場：兵庫県医師会館2階会議室
  - 報告分野：化学免疫研究班・生理機能研究班
  - 特別講演・総評：兵庫医科大学病院 臨床検査部副部長 宮崎彩子先生

【審議事項】

なし

<公益事業部> (報告者：澁谷公益事業部長)

【報告事項】

なし

【審議事項】

なし

●次回理事会 (Web 併催)




令和5年度第1回理事会

令和5年4月8日(土) 10:00~

令和5年度第2回理事会

令和5年6月10日(土)

この議事録が正確であることを証するため、議長並びに議事録署名人が署名捺印する。

議長	<u>真田 浩一</u>	
議事録署名人	<u>東塚 伸一</u>	
議事録署名人	<u>近藤 和宏</u>	

事業報告書

事業部局・責任者	組織部 大崎 博之
事業名	第2回東播地区ナイトセミナー
企画担当者	森 雅彦
運営責任者	森 雅彦
開催日時	令和4年 12月 16日 18時30分～19時30分
開催場所	Web
内容プログラム テーマ	コミュニケーションスタイルと関わり合いについて
講師	栄研化学株式会社 販売戦略部 藤松 徹氏
司会者等 座長	森 雅彦
参加者数	23名
実務委員	4名(森 雅彦、桑代晶子、中谷美穂、竹本真喜)
運営状況・感想 意見	この度は検査についての内容ではなく、コミュニケーションについて開催した。 人と人の関わり合いにおいて、如何に自身の意思を伝えられるのか、また、他の人との関わり合いについて講演いただいた。 また、参加者各自でコミュニケーションスタイルについてチェックしてもらい、各々のコミュニケーションの取り方の傾向について解説いただいた。 33名の事前申込であったが、当日は23名の参加であった。 内訳:会員19名、賛助会員:4名 相変わらずZoom上で名前の変更が出来ていないことや、本人確認が取れないことが問題と感じる。 この度より生涯教育の申請は各自で行ってもらう方式へ変更した。

報告年月日 : 令和 4年 12月 22日

報告者・役氏名:

東播地区理事:森 雅彦

## 事業報告書

事業部局・責任者	組織部 大崎 博之
事業名	令和4年度 東播地区施設責任者・連絡者会議
企画担当者	森 雅彦
運営責任者	森 雅彦
開催日時	令和5年 2月 4日 10時 00分 ～ 11時 30分
開催場所	ZoomによるWeb会議
内容 プログラム テーマ 講師 司会者等 座長	報告事項 1) 日臨技関連 2) 日臨技近畿支部関連 3) 兵臨技関連 4) その他 森 雅彦(東播地区理事) 真田浩一(会長)
参加者数	16名(会員施設責任者:11名、理事:5名)
実務委員	1名(森)
運営状況・感想 意見	今年度もコロナ禍のためWeb開催とした。また例年は東播地区研究発表会と同日開催とするが、研究発表会の開催を遅らせることとなったため単独開催となった。 報告事項のあと、地区独自で行ったアンケート調査の内容に触れ、タスクシフト事業について、地区開催の意向や受講率の向上に向けた意見交換が交わされた。 また、会員施設より新型コロナウイルスが5類感染症へ移行後の健診業務において、肺機能検査の実施予定について質問があり、各施設での対応状況を踏まえ、意見交換がなされた。  あらためて、この会議が地区施設同士のコミュニケーションの場であることが実感できた。来年度、可能であればタスクシフト講習会を地区開催できればと考える。

報告年月日：令和5年 2月 5日

報告者・役氏名：

東播地区理事:森 雅彦

## 令和4年度 部会・班会議 開催報告書

会議名	令和4年度 丹但地区 地区会議		
日時	令和5年2月1日 午後6時00分～午後7時00分		
場所	Web開催 (Zoom使用)		
出席者	後藤 (豊岡)、井関 (朝来) 白箸 (日高)、上野 (出石)、山本 (ささやま)、田村 (八鹿)、濱 (丹但理事) 計7名		
欠席者			
議長	濱	書記	濱

議事録 (記載はサマリー形式で箇条書きとする)

1. 第17回丹但地区学術組織合同研修会について

- ・ 2月25日 (土) 9:30～12:00予定通り行う。
- ・ 兵臨技HP行事予定表に掲載できていないとの指摘受け、処理済
- ・ 学術組織合同の研修会名の変更について丹但地区研修会に変更の意見がある。  
開催回数は継続し改名の了承を理事会に委ねる。  
【連絡事項】 参加登録のお願い

2. 第43回丹但地区研究発表会の開催について

開催日：令和5年6月25日 (日)  
開催場所：丹波医療センター予定  
開催方法：現地開催又は会場・Webのハイブリッド開催

3. その他

- ・ タスク・シフト/シェア関連  
丹但地区講習会実施に対して調査結果  
令和5年度受講予定者 55名
- ・ 施設連絡者交代  
公立八鹿病院 田村由理絵さん産休のため  
交代者 田村美歩さん

報告年月日 : 令和 5年 2月 8日

報告者・役氏名 :

組織部理事 濱 靖

## 令和4年度 事業計画

令和5年1月28日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会  
会 長 真田 浩一 様

担当役職名：組織部理事（西播地区）  
担当者氏名：森崎 隆広

下記のとおり令和4年度事業計画案を提出いたします。

### 記

名 称：令和4年度 西播地区市民公開講座災害研修会

日 時：令和5年2月18日 10：00～

場 所：Zoom による Web 開催

内 容：司会 真田 浩一 （兵庫県臨床検査技師会 会長）

10：00～10：45

「熊本大震災と広島豪雨災害での医療支援 -DVT 検診活動報告-」

笹木優賢 先生（藤田医科大学病院）

10：45～11：30

「緊急事態宣言下における医療人のあり方」

清元秀泰 先生（兵庫県姫路市長）

11：30～12：15

「災害医療における臨床検査技師の関わり

-検査の他に知っておくべきこと-

安部史生 先生（兵庫県災害医療コーディネーター）

参加費：無料

予算案：別添資料参照

## 令和 5 年度 事業計画(案)

令和 5 年 2 月 11 日

公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会  
会 長 真 田 浩 一 様

担当役職名:組織部理事(丹但地区)  
担当者氏名:濱 靖

下記のとおり令和 4 年度事業計画案を提出いたします。

### 記

事業名	第 43 回丹但地区研究発表会	
日 時	令和 5 年 6 月 25 日(日曜日) 9:30~12:00	
開催方法	現地開催又は会場・Web(Zoom)のハイブリッド開催	
場 所	県立丹波医療センター 〒669-3495 兵庫県丹波市氷上町石生 2002 番地 7 TEL 0795-88-5200(代表)	
内 容	9 時 30 分 ~	会場受付
	9 時 50 分 ~	挨拶・オリエンテーション
	10 時 00 分 ~ 12 時 00 分	研究発表

## 令和5年度 事業計画書

### I 事業推進

#### 1. 公益目的事業 (1)

##### 公衆衛生の向上及び臨床検査に関する普及啓発を目的とする事業

###### 1. 事業目的

県民に対して公衆衛生、保健・医療、臨床検査の重要性や有効性に関連する情報を提供し、疾病予防への関心を高め、健康診断の受診率の向上を図り、公衆衛生の向上を図ることを目的とする。

###### 2. 事業内容

###### 1) 公益事業

兵庫県臨床検査技師会として、臨床検査の有用性を知って頂き、臨床検査を社会還元できることを前提に企画する。そのために事前に活動予定をホームページ等で告知し、実施後はその様子もホームページ及び広報誌を通じて多くの方に関心を持って頂けるようにする。

主な事業を以下に記す。

- (1) 子宮がん予防啓発活動 (4月)
- (2) 市民公開講座 (6月)
- (3) 兵庫県防災訓練参加 (9月)
- (4) 検査と健康展 (全国検査と健康展にあわせ) (10月)
- (5) 一般の方を対象にした臨床検査啓発活動 (11月)
- (6) 高校生を対象にした HIV・性感染症予防啓発講演会 (1月)

###### 2) 渉外部

渉外部では当会と兵庫県の他の医療職関連 10 団体との連携強化を行い、同じ医療職従事者間で情報交換を行うとともに、合同研修会や各イベントを通して県民の方々の健康に対する意識向上に寄与し、また臨床検査技師を知っていただく活動も行っていく。その他、兵庫県がん診療連携協議会との共催でがん検査に対する最新の情報提供や、兵庫県災害対策課主催の兵庫県広域合同防災訓練に参加し臨床検査技師の活動を他職種や県民の方々へ広めていきたい。また災害対策本部マニュアルの策定もあり、有事の際に対応・活動できる臨床検査技師会を目指し技師会災害対策本部研修を開催予定である。

主な事業を以下に記す。

- (1) 兵庫県看護協会主催イベント参画 (看護の日および看護フェア)
- (2) 兵庫県がん診療連携協議会「検査セミナー」開催
- (3) 兵庫県医療職団体協議会合同研修会の開催
- (4) 兵庫県広域合同防災訓練参加
- (5) 兵庫県臨床検査技師会災害対策本部マネジメント研修の開催



### 3. 財源等

検査と健康展は当会と一般社団法人 日本臨床衛生検査技師会（日臨技）の主催で実施し、収入は日臨技への申請で対応予定。その他の各事業は当会予算で実施する。

## 2. 公益目的事業（2）

### 臨床検査の標準化推進及び精度管理調査・指導を行う事業

#### 1. 事業目的

精度管理事業をとおして、兵庫県下における臨床検査データの信頼性を維持管理するとともに、標準化、共有化を図り、県民に信頼性の高い検査値を提供することを目的とする。

#### 2. 事業内容

##### 1) 精度管理調査事業

県医師会との協働事業として臨床検査値の標準化、共有化を目的に県内の医療機関を対象として精度管理調査を実施する。

また、許容外施設に対しては文書による通知や改善提案を行い、改善の一助とする。

##### 2) 日臨技品質保証施設認証制度の普及活動

臨床検査値が標準化され、かつ精度が十分保証されていると評価できる施設に対し、安心と信頼の可視化を目指して精度保証施設の認証取得の普及活動に努める。

##### 3) 標準化と JCCLS 共用基準範囲の普及・啓発

医療機関の機能分担と地域医療連携（病病・病診連携）が推進されるなか、臨床検査情報を正確かつ有効に利用するため、検査結果の共有化とともにその判断基準の統一が必要であり、JCCLS より提唱された共用基準範囲の普及・啓発に努める。

### 3. 財源等

事業参加費、他の団体からの助成金、正会員および賛助会員から得られた会費、及び一般寄附金等を財源とする。

## 3. 公益目的事業（3）

### 学術及び技術の振興を目的とする事業

#### 1. 事業目的

臨床検査は、医療の中でもっとも重要性の高いものの1つであり、診断、治療効果の判断材料とされている。それら日進月歩で進化する医療の知識や技術に対応し、臨床検査技師・医療関連職種 の資質を向上させるため、専門分野ごとに数多くの講習会や研修会、技能習得のための実習会を開催する。

## 2. 事業内容

### 1) 臨床検査技師を対象とするもの

#### (1) 各研修会を通じ人材育成を推進する。

- ・日臨技生涯教育を効率的に習得できる研修会およびさまざまな認定資格を意識した研修会を推進する。
- ・基礎課程および専門課程がバランスよく習得できる研修会の開催、合同研修会・部門研修会の推進、実習を取り入れた研修会の充実を行う。
- ・総合的な検査情報を提供、検体採取・検査説明ができる臨床検査技師育成を目指し、多職種と関わりを持ちチーム医療の一員として活躍できる技師を育成するための講習会や合同研修会、部門研修会の充実を推進する。
- ・監督者・管理者向けの検査室運営に関する研修会を開催する。

#### (2) 会員・理事・研究班の情報共有充実を目指した学術部会を開催する。

- ・学術部会等の連絡会議の開催を行い、相互の連携を強化させる。
- ・他部門との合同研修会を開催する。
- ・遺伝子検査関連など新しい検査への知識をつけるための研修会を開催する。

#### (3) タスク・シフト/シェアに関する厚生労働大臣指定講習会の実技講習会を開催する。

### 2) 他職種医療従事者を対象とするもの

- ・チーム医療の推進・付随する業務の総合医療教育活動に参画する。
- ・他職種を講師に迎えた医療セミナーの実施やグローバルなセミナー企画・開催等を行う。

## 3. 財源等

正会員および賛助会員から得られた会費、参加費、他の団体からの助成金、及び一般寄附金等を財源とする。

## II 組織活動

### 1. 共益事業（他1）

#### 会員の資質を向上させる事業

#### 1. 事業目的

地区活動を通じ、会員相互の情報交換と技術や知識の向上を図るとともに、行政、関係団体等共に協調・連携強化を図る。また、医療職間の業務に付随する事項の洗い直しなどを行い、医療の安全性をより高めるための活動や患者を支える医療を支援する活動を行う。

#### 2. 事業内容

##### 1) 地区研修会の開催と共に各施設責任者との意見交換を図る。

##### 【丹但地区】

- ・第43回 丹但地区研究発表会

- ・令和5年度 丹但地区 施設責任者・連絡者会議
- ・第18回 丹但地区学術組織合同研修会
- ・令和5年度 丹但地区 地区会議

#### 【西播地区】

- ・第40回 西播地区研究発表会
- ・令和5年度 西播地区 施設責任者・連絡者会議、地区会議
- ・西播地区研修会

#### 【東播地区】

- ・第1回 東播地区ナイトセミナー
- ・第2回 東播地区ナイトセミナー
- ・第32回 東播地区研究発表会
- ・令和5年度 東播地区 施設責任者・連絡者会議

#### 【阪神・神戸地区】

- ・令和5年度 阪神・神戸地区合同施設責任者・連絡者会議

### 2) 新人の会員向け新人会員研修会の実施

### 3. 実施場所

研修センター及び地域会議施設等を使用する。ただし、新型コロナウイルスの感染拡大状況により Zoom での Web 開催（ハイブリッド形式も含む）を検討する。

### 4. 財源等

正会員及び賛助会員から得られた会費や参加費、他の団体からの負担金、助成金、一般寄附金等を財源とする。

## 2. 広報事業（他2）

広報部は、兵庫県臨床検査技師会（兵臨技）の活動内容を会員および一般市民の皆様にはわかりやすく伝えるため、定期機関紙『会報 HYOGO JOURNAL』『HYOGO ニュース』等の各種広報媒体の特性を活かして情報提供するとともに、効果的・効率的な啓発活動を推進する。

臨床検査情報センターは広報部との連携にて、ホームページを通じ会員の皆様には医療および検査技術の向上に寄与できるように、学術・技師会活動、賛助会員施設などの情報を速やかに提供する。一般市民の皆様には臨床検査技師の仕事について理解していただくために、市民公開講座等を通して技師会活動情報を公開する。また新しい形の研修会として今まで以上にネット回線を利用して遠隔地でも同時に研修会を受けられるオンライン研修会を実現できるように努め、Web での参加費集金運用を確立させる。同時にホームページによる新着情報の迅速な掲載管理などを行う。さらに当会の有意義な情報を発信するだけでなく、各部局と協働しながら積極的かつ機動的に情報などを収集し、施設および会員相互交流ができるように努める。

## 【広報部・臨床検査情報センター】

### 1. 「会報 HYOGO JOURNAL」について

年頭所感、前年の各部局活動報告等をまとめ、「新春号」として2月頃に発刊する。

### 2. 「HYOGO ニュース」について

- ・各部局の事業計画・報告、今後の活動内容、研修会お知らせや報告等をコンパクトに編集し発刊する。
- ・積極的に取材活動を行い、会員に有用な情報などを収集する。
- ・隔月で発行し、カラー印刷で提供する。

### 3. ホームページについて

- ・全会員が最新の活動情報を効果的に共有化できるようにするとともに、一般市民の方々には技師会の最新の活動状況、刻々と変化する医療や臨床検査を理解していただくための情報提供を担う。
- ・Web版行事予定表の活用を推進する。

### 4. オンライン研修会について

- ・遠隔地でもネット回線を利用した研修会を実現し、“新しい生活様式”に合致するように努める。
- ・ホームページを介したWeb研修会の参加費集金方法（ピーティックス）を確立する。

## Ⅲ 法人事務局

### 1. 総務部

公益社団法人として事務手続きを円滑に進めることができる環境を整備する。また各部局との連携強化を図り、公益と共益のバランスが取れた事業展開を支援する。

#### 1. 行政・関連団体等との対応

関係省庁からの情報は「HYOGO ニュース」、兵臨技ホームページや電子メールを通じて速やかに会員へ広報する。行政から依頼された委員委嘱については積極的に対応する。（兵庫県及び各市への精度管理専門委員の派遣、健康ひょうご21県民運動推進員の派遣等）

また、兵庫県医師会と精度管理調査事業での連携を図り、臨床検査データの標準化を押し進める。日臨技、日臨技近畿支部、都道府県技師会等、関連団体の情報を集約し適宜会員へ広報する。さらに叙勲候補者、県功労賞などの推薦を行う。

#### 2. 総会の開催

定款に基づき定時総会を事業年度終了後3ヶ月以内に開催する。

### 3. 理事会の開催

定例会議は原則、以下の要領で開催する。

理事会（集会形式と Web 形式との併用）：偶数月の土曜日

### 4. 事務作業の迅速化・簡素化

常用文書等のテンプレート化と、それらを Web から常時利用できる環境の整備をする。

## 2. 経理部

予算執行・財務管理は厳格に行い、事業運営を円滑に推進する。

詳細は令和 5 年度 収支予算書に記載する。

## 令和5年度 収支予算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(収入の部)

(単位:円 △は減額)

勘定科目	5年度予算額	4年度予算額	増 減	備 考
大科目 中科目				
<b>1. 受取会費</b>	<b>15,045,000</b>	<b>14,830,000</b>	<b>215,000</b>	
正会員受取会費	12,195,000	11,980,000	215,000	2396人→2439人
賛助会費受取会費	2,850,000	2,850,000	0	57口
<b>2. 事業収益</b>	<b>5,785,000</b>	<b>5,520,000</b>	<b>265,000</b>	
精度管理事業	4,095,000	4,310,000	△ 215,000	(令和4年度参加費3,879,000)
学術事業	1,130,000	400,000	730,000	医学検査学会、研修会参加費
会員資質向上事業	260,000	260,000	0	地区研修会参加費
広報事業	250,000	500,000	△ 250,000	会報, HYOGOニュース, バナー広告等 兵庫県 学会広告含む
衛生思想向上事業	50,000	50,000	0	
<b>3. 受託収益</b>	<b>905,000</b>	<b>1,075,000</b>	<b>△ 170,000</b>	
事務手数料	5,000	5,000	0	
日臨技受託金	130,000	130,000	0	
兵庫県医師会	770,000	940,000	△ 170,000	精度管理
<b>4. 助成金収益</b>	<b>1,245,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>245,000</b>	
日臨技助成金	1,245,000	1,000,000	245,000	生涯教育、検査と健康展
<b>5. 受取寄附金</b>	<b>50,000</b>	<b>50,000</b>	<b>0</b>	
受取寄附金	50,000	50,000	0	賛助分含む
<b>6. 雑収益</b>	<b>6,000</b>	<b>6,000</b>	<b>0</b>	
受取利息	1,000	1,000	0	銀行利息
雑収益	5,000	5,000	0	メディカルオンライン等
<b>当期収益合計(A)</b>	<b>23,036,000</b>	<b>22,481,000</b>	<b>555,000</b>	
<b>前年度繰越額</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>収益計(B)</b>	<b>23,036,000</b>	<b>22,481,000</b>	<b>555,000</b>	

## (支出の部)

## 1. 公益目的事業会計支出

大科目	中科目	5年度予算額	4年度予算額	増減	衛生思想向上事業(公1)			精度管理事業(公2)			学術事業(公3)		
					5年度予算	4年度予算	増減	5年度予算	4年度予算	増減	5年度予算	4年度予算	増減
<b>事業費支出合計</b>		<b>14,314,000</b>	<b>13,713,000</b>	<b>601,000</b>	<b>2,895,000</b>	<b>2,663,000</b>	<b>232,000</b>	<b>5,995,000</b>	<b>5,540,000</b>	<b>455,000</b>	<b>5,424,000</b>	<b>5,510,000</b>	<b>△ 86,000</b>
事業費	給料手当	1,400,000	1,400,000	0	450,000	450,000	0	520,000	520,000	0	430,000	430,000	0
	臨時雇賃金	1,500,000	1,200,000	300,000	400,000	200,000	200,000	800,000	700,000	100,000	300,000	300,000	0
	退職給付費用	0	0	0			0			0			0
	福利厚生費	540,000	540,000	0	200,000	200,000	0	140,000	140,000	0	200,000	200,000	0
	会議費	135,000	135,000	0	55,000	55,000	0	50,000	50,000	0	30,000	30,000	0
	旅費交通費	1,478,000	1,060,000	418,000	510,000	410,000	100,000	200,000	200,000	0	768,000	450,000	318,000
	通信運搬費	635,000	635,000	0	35,000	35,000	0	300,000	300,000	0	300,000	300,000	0
	減価償却費	0	0	0			0			0			0
	消耗什器備品費	405,000	150,000	255,000			0	255,000	0	255,000	150,000	150,000	0
	消耗品費	2,907,000	3,240,000	△ 333,000	55,000	100,000	△ 45,000	2,500,000	2,500,000	0	352,000	640,000	△ 288,000
	修繕費	30,000	30,000	0			0	30,000	30,000	0			0
	筆耕印刷費	570,000	730,000	△ 160,000	60,000	60,000	0	500,000	400,000	100,000	10,000	270,000	△ 260,000
	光熱水料費	250,000	250,000	0	50,000	50,000	0	70,000	70,000	0	130,000	130,000	0
	調査費	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0			0			0
	賃借料	3,180,000	3,180,000	0	830,000	830,000	0	430,000	430,000	0	1,920,000	1,920,000	0
	保険料	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0			0			0
	諸謝金	855,000	788,000	67,000	115,000	148,000	△ 33,000	40,000	40,000	0	700,000	600,000	100,000
	諸会費	35,000	35,000	0	25,000	25,000	0			0	10,000	10,000	0
	負担金	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0			0			0
	租税公課	0	0	0			0			0			0
	渉外費	0	0	0			0			0			0
	表彰制度運営費	0	0	0			0			0			0
	委託費	0	0	0			0			0			0
	広報費	0	0	0			0			0			0
慶弔費	0	0	0			0			0			0	
図書費	0	0	0			0			0			0	
保守料	220,000	220,000	0	20,000	20,000	0	150,000	150,000	0	50,000	50,000	0	
雑費	124,000	70,000	54,000	40,000	30,000	10,000	10,000	10,000	0	74,000	30,000	44,000	

## 2. 共益事業会計支出

大科目	中科目	5年度予算額	4年度予算額	増減	会員資質向上事業(他1)			広報事業(他2)		
					5年度予算	4年度予算	増減	5年度予算	4年度予算	増減
<b>事業費支出合計</b>		<b>5,552,000</b>	<b>5,748,000</b>	<b>△ 196,000</b>	<b>2,092,000</b>	<b>2,308,000</b>	<b>△ 216,000</b>	<b>3,460,000</b>	<b>3,440,000</b>	<b>20,000</b>
事業費	給料手当	420,000	420,000	0	200,000	200,000	0	220,000	220,000	0
	臨時雇賃金	350,000	350,000	0	200,000	200,000	0	150,000	150,000	0
	退職給付費用	0	0	0			0			0
	福利厚生費	160,000	160,000	0	100,000	100,000	0	60,000	60,000	0
	会議費	170,000	100,000	70,000	50,000	50,000	0	120,000	50,000	70,000
	旅費交通費	257,000	410,000	△ 153,000	177,000	330,000	△ 153,000	80,000	80,000	0
	通信運搬費	496,000	540,000	△ 44,000	16,000	60,000	△ 44,000	480,000	480,000	0
	減価償却費	0	0	0			0			0
	消耗什器備品費	50,000	50,000	0			0	50,000	50,000	0
	消耗品費	448,000	546,000	△ 98,000	148,000	196,000	△ 48,000	300,000	350,000	△ 50,000
	修繕費	0	0	0			0			0
	印刷製本費	1,532,000	1,532,000	0	32,000	32,000	0	1,500,000	1,500,000	0
	光熱水料費	90,000	90,000	0	50,000	50,000	0	40,000	40,000	0
	調査費	10,000	10,000	0	10,000	10,000	0			0
	賃借料	850,000	850,000	0	700,000	700,000	0	150,000	150,000	0
	保険料	0	0	0			0			0
	諸謝金	147,000	120,000	27,000	147,000	120,000	27,000			0
	諸会費	30,000	30,000	0	30,000	30,000	0			0
	負担金	0	0	0			0			0
	租税公課	0	0	0			0			0
	渉外費	0	0	0			0			0
	表彰制度運営費	200,000	200,000	0	200,000	200,000	0			0
	委託費	0	0	0			0			0
	広報費	0	0	0			0			0
慶弔費	0	0	0			0			0	
図書費	0	0	0			0			0	
保守料	310,000	310,000	0	10,000	10,000	0	300,000	300,000	0	
雑費	32,000	30,000	2,000	22,000	20,000	2,000	10,000	10,000	0	



### 3. 法人会計支出

大科目	中科目	5年度予算額	4年度予算額	増減	備 考
	<b>管理費支出合計</b>	<b>3,170,000</b>	<b>3,020,000</b>	150,000	
	給 料 手 当	230,000	230,000	0	給料手当
	臨 時 雇 賃 金	160,000	160,000	0	臨時・パート雇用給料
	退 職 給 付 費 用	0	0	0	
	福 利 厚 生 費	125,000	125,000	0	社会保険料等法定福利費
	会 議 費	20,000	20,000	0	総会、理事会、選挙管理委員会、役員推薦委員会、会計監査等
	旅 費 交 通 費	500,000	500,000	0	理事会・総会に関する交通費全般、その他(法人管理に関する出務)
	通 信 運 搬 費	500,000	450,000	50,000	ネット回線使用料、郵送料・宅配便料・切手代、電話代等
	減 価 償 却 費	0	0	0	
	消 耗 什 器 備 品 費	120,000	120,000	0	10万円以上の事業用備品什器(プリンター・トナーは除く)、ソフト代等
	消 耗 品 費	100,000	100,000	0	10万円未満の物品類、事務用品等
	修 繕 費	50,000	50,000	0	備品・什器等の修理
	印 刷 製 本 費	100,000	100,000	0	会議資料、案内書、報告書等の印刷費用
	光 熱 水 料 費	155,000	155,000	0	事務所光熱水料費
	調 査 費	0	0	0	
	賃 借 料	500,000	500,000	0	
	保 険 料	0	0	0	
	諸 謝 金	0	0	0	
	諸 会 費	60,000	60,000	0	
	負 担 金	0	0	0	
	租 税 公 課	10,000	10,000	0	
	渉 外 費	0	0	0	
	表 彰 制 度 運 営 費	0	0	0	
	委 託 費	400,000	300,000	100,000	公認会計士、司法書士依頼費用
	広 報 費	0	0	0	
	慶 弔 費	100,000	100,000	0	慶弔見舞金(品)
	函 書 費	10,000	10,000	0	資料、図書購入費用
	保 守 料	20,000	20,000	0	
	雑 費	10,000	10,000	0	
	<b>予備費支出合計</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
	予 備 費 支 出	0	0	0	
	<b>当期支出合計 (C)</b>	<b>23,036,000</b>	<b>22,481,000</b>	<b>555,000</b>	
	<b>当期収支差額 (A) - (C)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
	<b>次期繰越収支差額 (B) - (C)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

## その他の付随事項について

「令和5年度 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」

当会は、公益社団法人の監督官庁である兵庫県に「令和5年度 資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類」を下記のとおり、兵庫県に提出する。

### <以下記載する事項>

兵庫県知事 齋藤 元彦 様

事業年度 自 令和5年4月1日 法人コード A009122

至 令和6年3月31日 法人名公益社団法人 兵庫県臨床検査技師会

資金調達及び設備投資の見込みについて

(1) 資金調達の見込みについて

借入れの予定 なし

(2) 設備投資の見込みについて

設備投資の予定 なし